

# ◆平成29年の活動記録◆

## 地域関連



4/9 第1回スマートウォーク参加  
5/3 とだしの・いわもと 竹の子まつり見学  
5/3 てらかつて移住交流ツアー参加者と  
5/21 第61回寺井町運動会参加



6/17 寺井・中町アメシロ消毒参加  
7/29 根上り七夕まつり参加  
8/19 まちゼミ(靴みがき)開催  
9/10 寺井・秋まつり参加



9/下 九谷磁器展見学  
10/8 寺井地区駅伝大会応援  
11/3 九谷陶芸村まつり見学  
12/9 市ボランティアセンター運営委員会  
能美市地域福祉活動見学  
平成30年 1/15 ふれあい あいさつデー参加

## 商工会関連



6/24 北海道長沼町視察  
7/11 徳島県上勝町・神山町視察  
10/26 千葉県印西市視察

## 学校関連



6/17 和敬塾 塾友会 北陸支部総会出席  
8/26 法政大学 石川県校友会総会出席  
11/25 第52回寺井高校同窓会総会出席

## 議員として



11/3 酒井悌次郎市長の名誉市民表彰式出席  
11/21 寺井高校生との意見交換会参加  
12/2 中日・京田陽太選手の集い参加  
平成30年 1/9 出初式に出席



平成30年 1/10 成人式に出席  
平成30年 1/18 大津市で議員研修

## 能美市議会議員 卯野 修三

〒923-1121 石川県能美市寺井町ラ16  
TEL (0761) 58-5811 FAX (0761) 58-5812



<http://www.tvk.ne.jp/~uno0905/>

うの修三 検索



# しゅらちゃんニュース

UNO SHUZO



2018年  
(平成30年)

第1号

## —卯野修三 議員活動報告—

立春もすぎ、まもなく本格的な春の訪れです。昨年は、大変お世話になりました。本年もよろしくお願いいたします。

さて、おかげさまで平成29年10月15日告示10月22日投開票の「能美市議会議員選挙」におきまして2681票で初当選させていただきました。スローガンにも掲げた「第2次能美市総合計画をベースに“暮らしやすさ日本一”を実感できる町を目指します」を推進できるよう議員活動を展開してまいります。今後とも、一層の、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

**「勇気・元気・やる気」**

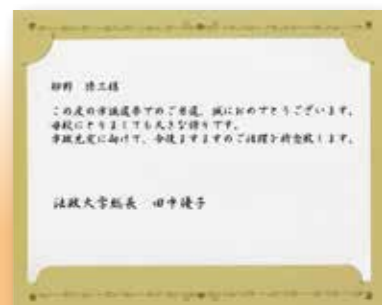
平成30年春 能美市議会議員 卯野 修三

(会派 大志 所属)



## 感謝

沢山のみなさまより  
メッセージを  
いただきました。



# 平成29年12月 議会・定例会 一般質問

## 一問一答形式

12月5日

### 01 自転車保険義務化について問う



2015年3月に、兵庫県議会が自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例を制定したり、2017年9月には、金沢市でも自転車損害賠償保険の加入義務化と乗車用ヘルメット着用促進の自転車の安全な利用の促進に関する条例改正案が可決されました。

**質問** 能美市内の自転車事故の件数及び保険の現状は

**答え** 坂井俊之 市民生活部長  
・平成28年1月～12月に市内で起きた件数10件、平成18年の件数が29件で、ここ1・2年は横ばい。石川県内は平成28年は475件、うち金沢は285件で6割を占める。  
・保険については市内の中学校で紹介しています。又、それ以外に個人賠償責任保険など任意の保険もあり、中学生については、かなりの高い確率で保険に加入していると思われる。

**質問** 学校での交通安全の教育の現状は

**答え** 村本賢治 教育委員会管理局長  
・小学校、中学校ともに警察署員を講師とした交通安全教室を開催している。

**質問** 市民の安心・安全の生活を守る観点から自転車保険の義務化をすべきでは

**答え** 坂井俊之 市民生活部長  
・金沢市では、増加する観光客の事故リスクの軽減化と全国的に高額賠償事例が発生したことをうけ、自転車の安全な利用の促進に関する条例改正案が可決されましたが、能美市では、交通安全対策を各種団体・警察・行政と連携し、交通マナーの向上およびヘルメット着用、学校での保険加入を促進してまいります。又、一般の自転車保険や損害賠償保険などを市のホームページや広報のみで周知していきたい。

### 02 公共交通について問う

**質問** 今回のタウンミーティングを終えての公共交通についての意見集約の経過報告を

**答え** 西村泰知 企画振興部長  
・各校下14回のタウンミーティングで、のみバスのダイヤ・便数・ルートなど運行改善25件、連携・循環バス・JRでのアクセス改善10件、デマンド交通・車両の小型化10件、免許証自主返納で移動手段の不安8件、高校生通学4件、タクシーの利用助成3件など計60件のご意見があった。



**質問** 新しい公共交通体系の整備をどう進めていくか

**答え** 西村泰知 企画振興部長  
・平成19年からは、能美市地域公共交通会議で22名の委員で協議していたが、新しく新交通システム検討会を地元町会・各種団体の方々にも参加いただき開催し、公共交通について広く検討していきたい。

### 03 住みよさランキングについて問う

**質問** 住みやすさランキングが近年全国でも上位にあるが、その暮らしやすさをもっと住民に周知すべきではないか

**答え** 井出敏朗 市長  
・ランキングで高い評価を得ていることはうれしく思うが、これからはただ単にランキングが上位であることをお伝えするのではなく、それに至った背景や能美市の施策・魅力をわかりやすくより丁寧に伝え、能美市のファンを増やし、移住・定住の促進、交流人口の拡大につなげたい。



### 04 産業振興会議について問う

**質問** 能美市中小企業・小規模事業者振興基本条例に基づいて設置された「産業振興会議」の目的・内容・方向性は



**答え** 井出敏朗 市長  
・市内の中小企業・小規模事業者は、事業所数で市全体の99.7%で、地域経済の雇用およびまちづくり活動にも貢献していただいている。会議の委員は、経済団体、金融機関、大学、学識経験者、行政職員の10名を委嘱し、産学官金を連携し、意見交換・取りくみの検証をしていく。会議は年3回。

**質問** 市の小規模事業者への補助金を見直すべきではないか

**答え** 本多博明 産業建設部長  
・国の中小企業庁の小規模事業者持続化補助金と比較して能美市の小売商業近代化支援事業補助は、投資額が300万円以上と高額であったこと、行政からの周知も行き届いていなかったため、利用が伸び悩んだので、今後は産業振興会議でも議論をしていただきたい。